

地域を変えていく新しい力になりたい

平成28年3月に、地域の皆さんと作り上げた、当尾地域の明確なビジョンである「**当尾地域力創造プラン**」の実現化に向け、木津川市独自の制度として「**通い版地域おこし協力隊**」を創設しました。
「通い版地域おこし協力隊」が当尾地域の地域活性化をサポートします！



地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化等の進行が著しい地域において、地域外の人材や若者達がその地域に住み、地域活動を行ってもらいながら、移住定住へとつなげる総務省の制度です。

「通い版」とついてますが…

「地域おこし協力隊」は、三大都市圏に位置しない地域に適用されますが、木津川市は近畿圏に位置しているため、適用外となります。そこで、都市圏（大阪市・京都市・奈良市等）からの交通アクセスが充実していることを逆手にとり、学生を中心とする「通い版地域おこし協力隊」として、木津川市独自の制度を創設しました。



こんな活動を予定しています



隊員によるフィールドワークの実施

マップやSNSを活用した地域観光のPR

住民、関係団体との交流

地域の農産品を活用した新商品の開発等

「当尾の郷会館 CREATION PROJECT」へのサポート

イベント等のサポート



当尾地域の心温かい皆さんと共に、活動団体等とも連携しながら、地域の活性化を図って行きたいと思っています。
通い版地域おこし協力隊をどうぞ、宜しくお願いします。

当尾の郷会館 CREATION PROJECT 活動報告

7月1日(日)

「当尾の郷会館 CREATION PROJECT」に参加のクリエイターの2組が、“当尾の郷まつり”に参加しました。

冬耳さん

「くるみボタンの
ワークショップ」

ファッションブランドRBTXCO
が制作した冬耳の生地である
くるみボタンを作りました。



コヨーテ・ノアさん

「leather brace or name tag」

好きな色あわせと、好きな刻印で
オリジナルの革のプレスを作りました。



「当尾地域力創造プラン」の進捗については、当尾通信でお知らせします。
今後も皆さんと一緒にできるところから進めていきたいと思いますので、
ご協力よろしくお願いします。

